

社会福祉法人 博愛会
デイサービスセンター ルーエハイム

平成 30 年 2 月
第 102 号



立春も過ぎ、暦の上では春の始まりですが、まだまだ寒い日も多く、早く春が来て暖かくなってほしいですね。
節分の日に豆まきのレクリエーションをしました。鬼の絵を貼ったピンに向かってお手玉を当てて鬼を退治し、無病息災を祈りました。

〈2月の行事紹介〉

9(金)合川保育所交流会
23(金)ボランティア 三重アコーディオン協会様来所
26(月)手作りおやつ(ひし餅ういろ作り)



〈1月の行事紹介〉

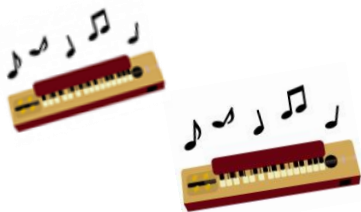
❁ 1月27日 手作りおやつで〈鬼のホットケーキ〉を作りました。



ホットケーキにチョコペンで顔を描き、生クリームとイチゴでデコレーションして可愛い鬼ができました。

❁ ボランティア紹介

1月23日 大正琴サークル『ひとみ会』様が来所され、10名の演奏は迫力がありました。
懐かしい童謡や歌謡曲を披露して頂きました。



サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763

TEL 059-372-3811(代) fax 059-372-3814

E-mail ruheheim@circus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.ruheheim.com>

※ ホームページ スタッフブログの“ルーエハイム通い”では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。



🌸 有料行事 ♪ コロコロ倶楽部 ♪



1月18日と26日に、たこ焼き作りをしました。
皆さんで作って、出来立てを食べるのは初めてという方が多く、とても喜んで頂けました。



毎月10日は トモの日！ 1月は体ほかほかメニューでした！



ご飯 ロールキャベツ
ごぼうのソテー おからのサラダ
コーンスープ おしるこ



旬のキャベツを使ったロールキャベツは、ひとつずつ厨房で作りました。

デイサービスセンターでは **音楽療法** を行っています♪

週1回隔週の木・金曜日



楽器紹介 ～ タンバリン ～

今回は前回「タンバリン」の続きです。

さて早速、モンキータンバリン<図1>の"モンキー"の由来ですが、なんと！残念ながら、その名称の由来はわかりませんでした。

"モンキータンバリン"という名称は日本でのみ使われているようです。英語では「headless tambourine(ヘッドレスタンバリン)」と呼びます。皮がついてないという意味ですね。しかし！いくつか、おもしろい説がありました。

- ・叩けば誰でも音が出せることから「猿でも演奏できる」という意味。
- ・ジングル<図2>の音しかしない、その音から、おもちゃのシンバルモンキーを想起したタンバリンメーカーがモンキータンバリンと呼び、それが一般に広まった。

え？あのサルのおもちゃですか？！
調べてみると<図3>結構こわい表情です！！

シンバルのおもちゃからタンバリンの名がつくとは、これはびっくりでしたが、とても納得できる有力な説だと思います！！

わたしが想像したサルのおもちゃは、こっちのかわいいほうです♪ <図4> ~つづく~



図1



ジングル
図2



図3



図4